

# バリアフリー改修工事に伴う 固定資産税減額申告書

年 月 日

白石市長 殿

住所 \_\_\_\_\_  
申告者 (納税義務者) フリガナ \_\_\_\_\_  
氏名 \_\_\_\_\_ 印 \_\_\_\_\_

申告者個人番号 \_\_\_\_\_

電話 ( ) - \_\_\_\_\_

住所 \_\_\_\_\_  
代理人 フリガナ \_\_\_\_\_  
氏名 \_\_\_\_\_ 印 \_\_\_\_\_

電話 ( ) - \_\_\_\_\_

白石市市税条例附則第10条の3第7項の規定に基づき、バリアフリー改修工事に伴う次の家屋に係る固定資産税の減額措置の適用について、事実を証する書類を添えて申告します。

家屋の内訳	所在・地番			家屋番号		
	種類(用途)	<small>賃貸住宅を除く</small>		構造		
	床面積	m <sup>2</sup>		居住用床面積 <small>(居住部分1/2以上、改修後50m<sup>2</sup>以上あること)</small>	m <sup>2</sup>	
	建築年月日	. .	登記年月日	. .	改修工事完了年月日	. .
	バリアフリー改修工事費用	全体工事費用 _____円 (バリアフリー改修工事以外の工事を含む) バリアフリー改修工事費用 _____円 - 給付・補助金額 _____円 = 自己負担額 _____円				

【3ヶ月以内に提出できなかった理由】 ※工事完了日から3ヶ月以内に提出できなかった場合のみ記入してください。

必改修とした事方を	氏名 (生年月日)	( 年 月 日)	該当する区分	<input type="checkbox"/> 65歳以上の高齢者 <input type="checkbox"/> 障害者 <input type="checkbox"/> 要介護、要支援認定者
	住所			

### 世帯区分等状況確認

本申告書記載の内容を審査するに当たり、世帯区分・現住所・介護保険給付及び助成制度の利用状況等を固定資産税担当課が各業務担当課へ照会することに

同意します ・ 同意しません

※ 該当するものを○で囲んでください。同意されない場合、審査を行う上で添付書類以外の書類が必要となった際、その都度提出していただくこととなります。

★下記処理欄は記入する必要がありません。

処理欄	【受付時確認】	受付印	処理日	
	<input type="checkbox"/> 改修工事完了から3ヶ月以内である <input type="checkbox"/> 新築された日から10年以上経過 <input type="checkbox"/> 床面積、居住要件を満たしている <input type="checkbox"/> 補助金等の有無 <input type="checkbox"/> 必要な添付書類が揃っている		年 月 日	
			担当者	確認者

\* 添付書類及び記入方法については、裏面に記載しております。

添付書類（地方税法施行規則附則第7条第8項の規定に基づく書類）

- 納税義務者の住民票の写し（個人番号を記載した場合は添付不要）
- 改修工事に係る明細書（当該改修工事の内容及び費用の確認ができるもの）
- 改修工事箇所の写真（工事前後）
- 領収書（改修工事費用を支払ったことを確認することができるもの）
- 本市要綱による住宅改造補助金交付及び介護保険給付金の決定（確定）通知書等の写し
- 該当する区分に応じた書類
  - ・ 65歳以上の高齢者 …………… 住民票の写し
  - ・ 要介護及び要支援認定者 …………… 介護保険の被保険者証の写し
  - ・ 障害者 …………… 身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳等の写し

記入方法

- 1 申告者（納税義務者）の欄には、バリアフリー改修工事に伴う減額措置の適用を受ける家屋の納税義務者の住所、氏名、個人番号及び電話番号を記入し、押印してください。  
なお、ご提出の際は、「個人番号カード」もしくは「個人番号通知カードと身分証明書」をご持参ください。
- 2 代理人の欄には代理人の住所、氏名及び電話番号を記入し、押印してください。  
なお、代理人の場合は、納税義務者からの委任状及び納税義務者の個人番号が分かるものの写しを添付してください。同居のご家族であっても、納税義務者と別世帯の場合は委任状が必要です。
- 3 家屋の内訳欄には、所在・地番、家屋番号、種類(用途)、構造、床面積、居住用床面積、建築年月日、登記年月日、改修工事完了年月日、改修工事費用をそれぞれ記入してください。

※記入例

※工事完了から3ヶ月以内

平成31年4月10日

家屋の内訳	所在・地番	白石市大手町35番地		家屋番号	35番の1
	種類（用途）	専用住宅	構造	木造	
	床面積	115.50 m <sup>2</sup>	居住用床面積 <small>(居住部分1/2以上、50m<sup>2</sup>以上あること)</small>	115.50 m <sup>2</sup>	
	建築年月日	S 56. 12. 20	登記年月日	S 56. 12. 25	改修工事完了年月日 H 31. 2. 10
	バリアフリー改修工事費用	全体工事費用 <u>1,500,000</u> 円 (バリアフリー改修工事以外の工事を含む) バリアフリー改修工事費用 <u>1,200,000</u> 円 — 給付・補助金額 <u>200,000</u> 円 = 自己負担額 <u>1,000,000</u> 円			

- 4 改修工事を必要とした方の欄には、申告要件を満たす方（改修工事完了後の1月1日において65歳以上の者、介護保険において要介護又は要支援の認定を受けている者、障害者等）の氏名・該当する区分・住所をそれぞれ記入してください。

※記入例

必改 要修 と工 した 事 者 を	氏名 (生年月日)	白石太郎 (昭和17年 1月 1日)	該当する区分	<input checked="" type="checkbox"/> 65歳以上の高齢者	<input type="checkbox"/> 障害者
	住所	白石市大手町1番1号		<input type="checkbox"/> 要介護、要支援認定者	

世帯区分等状況確認

本申告書記載の内容を審査するに当たり、世帯区分・現住所・介護保険給付及び助成制度の利用状況等を固定資産税担当課が各業務担当課へ照会することに

同意します ・  同意しません

※ 該当するものを○で囲んでください。同意されない場合、審査を行う上で添付書類以外の書類が必要となった際、その都度提出していただくこととなります。